

米沢興讓館高校SSH通信

スーパースタートアップスクール



米沢興讓館高校 SSH 講演会
株式会社ユーグレナ 代表取締役社長
出雲 充 氏

演題
「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」

平成29年12月19日(火)、株式会社ユーグレナ代表取締役社長 出雲 充氏を講師としてお招きし、本校講堂を会場に平成29年度米沢興讓館高校SSH講演会「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」が開催された。

出雲氏からは、ミドリムシで世界を救うことを決めた経緯や、現在に至るまでの出来事を赤裸々に話して頂き、講演を聞いた生徒は信念を持つこと、諦めないで挑戦し続けることの大切さを学び感銘を受けていた。

H29年度米沢興讓館高校SSH講演会

- ミドリムシの可能性って、ものすごいものなんだと気づくことができた。様々な分野で活躍して欲しい。
- 諦めないで繰り返すことが成功のカギとなると改めて感じさせられた良い機会だった。
- 繰り返し行うという事は、自分の一番足りない部分だったので、それこそが大事なんだと感じた。生き方だけでなく新たな教養も身についた。ありがとうございます。
- 本日に感動した。自分が今まで何も本気で取り組んだことがないと思った。これからの勉強、部活、全ての事に本気になれるように自分で改めた。
- 何か1つの事に打ち込んでみたいと思った。また尊敬する人も見つけてみたいので、新しい事をチャレンジしていきたい。
- SSHがこのような素晴らしい講師をお呼びして聞けることで、生徒さんに大きな勇気が与えられたと思います。興讓館生の活躍を期待します。本日の話は素晴らしい話でした。子供たちにとっても、役立つ志を立てるのに力になる話でした。ありがとうございます。

参加した生徒・保護者の感想

SSH講演会を拝聴して
2年理科男子

今回のSSH講演会では、ミドリムシの実用化という新たな分野を開拓した出雲さんから、大きく二つのことを学びました。一つ目は、信念を持つことの大切さです。出雲さんはミドリムシで子ども達を救いたいという思いを持ち、それを原動力にして研究を続けられたそうです。自分も根底に流れる熱いものを持ちたいと思いました。二つ目は、挫けず何度でも挑戦することです。適切な科学技術と試行回数の掛け算こそが革新への道、と出雲さんはおっしゃっていました。500回もの失敗を重ねても、諦めずに続けて成功を収めたというエピソードから、継続の重要性を感じました。これからの多文化社会、多様化する学問の時代において、私たちは自らの手で道を切り拓いていかなければなりません。この講演会で、その礎としての信念、やり遂げる意志を持ち続けようと決意することができました。



科学教育振興助成成果発表会

「科学教育振興助成
成果発表会に参加して」
2年理科女子

今回の発表会では、FS(異分野融合サイエンス)や子ども向け科学実験講座など興讓館が行なっている活動がどの様なものであり、それがどう活かされているのかを発表してきました。自分たちの発表では、研究に対するアドバイスを頂き、他の参加校の発表では、地域全体の高校で協力しあい、1つのトピックについて研究をしているなど学ぶべきことが多くありました。

山崎直子さんの講演では、宇宙飛行士といってもそのバックグラウンドは人それぞれであり、宇宙飛行士になる道は決して1つではないことを学びました。また、宇宙飛行士として多忙な中でも子育てをしてきた山崎さんの話を聞くことで、女性でも仕事と生活を両立させて活躍することができるのだと思いました。自分の進路を考え、研究のヒントを得られ良い経験になりました。

097

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

